

# 箕面小だより

箕面市立  
箕面小学校  
平成 29 年度  
(2017 年度)  
10 月号



学校教育目標  
めざす子ども像

支え合い、ともに伸びゆく箕面小<sup>みのお</sup>っ子  
励まし合い、支え合う子（豊かな心）  
自ら学び、よく考える子（確かな学力）  
心身ともにすこやかな子（体力と健康）

「自分くらい、これくらい、いいだろう・・・」

先日の運動会は、天候にも恵まれ、多くの皆様に見守られながら、盛大に開催することができました。ご来賓の皆さま、地域の皆さま、保護者の皆さま、子どもたちへ大きな声援とあたたかい励ましの拍手をいただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、これまでの練習の成果を出し切り、達成感に満ちあふれたすてきな表情をしていました。「集団で一つのことを最後までやりきる」そんな貴重な経験を行うことができました。今後一層、「集団・つながり」を意識して、学習や生活にいかしてくれることでしょう。

そのためには、集団のなかで、子どもたちがお互いに思いやりをもって安心して生活できるように、ルールやマナーを守ることが大切になります。学校は一つの社会であり、学校生活を通して実社会で生きていくための資質と行動力を身に付けます。子どもたちは、行動の判断基準となる価値観を、まずそれぞれの家庭生活から身に付け、その後、学校などの集団生活を通して確認や修正、さらなる追加を行っていくのかもしれませんが、だからこそ、学校と家庭・地域との連携が欠かせないのだと思います。

ルールやマナーを教えるとき、「何のためにあるのか」「どうして大切なのか」を時間をかけて説明しています。しかし、「自分くらい、これくらい、いいだろう」と思ってしまうのか、なかなか定着しないことがあるのも事実です。例えば「サッカー」では、「ボールを直接手で触らない」というルールがあります。これを破るとどうなるか。相手チームのフリーキックというペナルティ（罰則）となります。野球、バスケットなど、どれも参加する人が守らなければならないきまりがあり、守らない場合は、罰せられます。アメリカの学校の中には、ルールに厳しく、「勉強する仲間や環境を乱さない」を基本として、遅刻、授業妨害、暴力、暴言、いじめなど、破ると罰を受けるそうです。ペナルティがないといけなんでしょうか？そうではなく、「ルールを守るか破るか」が最終的には個人の判断基準によるからこそ、ルールを守れなかったとき、その都度組織的に対応し丁寧に指導することが、ルールを守ることにつながると思います。その際、保護者の皆さんにもお伝えします。子どもたちは、おうちと学校とでは、「見せる顔」が違うこともあるかもしれませんが、保護者や地域の皆さまとしっかりとコミュニケーションをとりながら、安心・安全な学校づくりに努めたいと思います。ご理解とご協力、何卒よろしく願いいたします。

また、学校での集団生活におけるルールやマナーは、実は我々教職員が、日常の行動を見直す指針にしています。時間を守るようにと指導しておきながら、教職員が守っていないようではいけません。また、先日の運動会において、本校のグラウンドが狭く、ご不便をおかけしていることを承知しながらも、事前の案内でも、当日の放送でも観覧に際するお願いをいたしました。ほんの一部ですが、守っていただけない様子が見られました。箕面小だより5月号「うかつあやまり」でも書きましたが、子どもたちは大人を見ています。我々大人は常に子どものモデルになっていると感じ、考え、私自身が「自分くらい、これくらい、いいだろう」などと油断しないように気をつけようと、改めて思う毎日です。

二学期は、校内音楽会や、箕面小の代表として、陸上記録会、連合音楽会、また各学年の校外学習、社会見学など、対外的な行事での参加や学習を深める機会が、どの学年もあります。多忙な日々をお過ごしかと思いますが、それぞれの行事の後など、ご家庭で話を聞いていただき、声かけをしていただくことで、子どもたちは嬉しい気持ちになったり、少しずつ自信を深めたりします。運動会と同様、よろしく願いいたします。

校長 陸奥田 維彦

## 教育委員会からのお知らせ 【急募】看護師資格または准看護師資格をお持ちのかた 学校で働くことができるかたを募集しています

箕面市では、日常生活でたんの「吸引」や、「経管栄養」等の医療的ケアを必要とする子どもたちが安心して学校へ通えるために、学校に看護師資格または准看護師資格を持つ支援教育看護介助員を配置しています。

学校で行う医療的ケアの処置は、病院で行う治療上必要な処置ではなく、保護者が家庭で行っている生活上必要な処置です。支援教育看護介助員には、医療的ケアが必要な児童生徒が、安全、安心な学校生活を送れるように、主治医の指示のもと手助けしていただいています。

箕面市ではこの支援教育看護介助員を募集しています。もし、保護者のかたやお知り合いのかたで、看護師資格または准看護師資格をお持ちのかたがいらっしゃいましたら、ぜひご応募、ご紹介いただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

お問い合わせは、箕面市教育委員会人権施策課（直通電話：072-724-6921）までお願いいたします。

日	曜	放課後学習	10月学校行事等
1	日		運動会予備日①
2	月		振替休業
3	火		弁当持参
4	水		委員会⑤(まとめ) 運動会予備日② 教育実習(10/31まで)
5	木	○	5年JA学習(4限) 3年昆虫教室(3・4限)
6	金		クラブ④ なかよし懇談会 登校指導
7	土		体育祭(中学校)
8	日		敬老の集い(福祉委員児童参加) PTAソフトボール大会
9	月		体育の日 第50回市民スポーツ カーニバル ふれあいフェスティバル
10	火		児童朝会 6年校外学習 諸費引落日
11	水		4年大阪市立科学館 6年視力検査 放課後開放なし
12	木	○	SSW来校日 5年視力検査 おはなし会
13	金		4年視力検査 1年校外学習
14	土		西小路秋まつり PTA実行委員会④
15	日		
16	月	○	創立記念日 6年オリックス劇場 3年視力検査
17	火		後期児童会役員選挙 5年稲刈り(午前) 2年視力検査
18	水		3年ミソカ見学(午前) 1年視力検査 5年ダイハツ見学(午後) 放課後開放なし
19	木	○	6年陸上記録会(午前) 全児童5限終了後一斉下校 SC来校日
20	金		クラブ⑤ 5年稲刈り予備日 陸上記録会予備日
21	土		牧落秋祭り
22	日		桜秋祭り
23	月	○	
24	火		児童朝会 参観(給食・掃除・GT・5限) 学級懇談会 全児童5時間目終了後一斉下校
25	水		後期委員会①
26	木	○	2年校外学習
27	金		6年体育館シート敷き(4限) 全児童給食・掃除後一斉下校 第60回箕面市民展(~11/5) 再諸費引落日 放課後開放なし
28	土		ペタンク大会
29	日		
30	月		音楽会練習開始 人権講演会
31	火		

## 人権講演会のお知らせ

### ■ 講師

三川 俊樹 先生

追手門学院大学心理学部教授  
日本キャリア教育学会元会長  
キャリアカウンセリングの第一人者であり、  
生涯にわたるキャリア発達を促進する方法  
とその効果について検証しつつ、キャリア発  
達の支援を担う専門家の育成を担う。

(追手門学院大学 HP より)

### ■ 平成29年(2017年)10月30日(月)

時間 10:00~11:30

場所 本校1階 多目的室

※参加くださいますようお願いいたします。

## Ottaの電池切れにご注意

Ottaの通知が来ない等のトラブルですが、  
多くは電池切れが原因です。このような時はま  
ずは電池を交換していただき、それでもなおら  
ない場合はコールセンターにお問い合わせせ  
ください。(0570-003-722)

## =行事予定についてお願い=

10月は各学年とも遠足、社会見学等の学年  
行事や、参観等の学校行事がたくさん入って  
います。また教職員の研修、研究会などで給食終  
了後や、5時間授業で下校する日も多くなっ  
ていますので、行事予定表のご確認をよろしくお  
願いいたします。



## 開会式

青空が空いっぱい広がる秋晴れの中、第143回箕面小運動会が行われました。

児童会の代表、赤白の応援団長を先頭に息の合った入場行進で幕が開き、司会進行、児童宣誓、ラジオ体操、応援団と子どもたちが主体となって開会式を盛り上げました。

これから始まる運動会の幕開けにふさわしい、元気でさわやかな開会式になりました。



## 1年生

少し緊張しながら迎えた初めての運動会！「ようこそジャパリパークへ」の曲に合わせて手づくりしっぽを回しながら元気いっぱい踊りました。きらきら光るしっぽやポンポンが1年生のかわいさをひき立てていました。

かけっこではゴールめざし、一生懸命走り切りました。応援合戦や大玉送りではお兄さんお姉さんと一緒に力いっぱい頑張りました。



## 2年生

2年生の団体演技では、ペットボトルを使って、「バグっていいじゃん」・「あいうえおんがく」の曲に合わせて、リズムよく可愛く踊りました。難しい振りもありましたが諦めず何度も練習を重ねました。本番では練習の成果を精一杯発揮し、笑顔で楽しく踊ることができました。ゴーゴー列車では、2人の息を合わせて落とさないようにボールを運びました。アンカーは、チームの子に迎えられタッチしながら無事にゴールすることができました。初めてコーナーを回った70メートル走では、練習の時からドキドキしていました。一人一人が自分の持っている力を出し切り、一生懸命最後まで走ることができました。



## 3年生

3年生の団体演技では、バンダナとポンポンを使って、「ミッキーマウスマーチ」「アンダーザ・シー」「ハイスクールミュージカル」の曲に合わせて、みんなでひとつになって笑顔で踊りました。曲のテンポが速く、振り付けも難しかったのですが、最後まであきらめずに練習しました。本番では練習の成果を精一杯発揮し、パレードのようにみんなで笑顔で楽しく踊ることができました。つなひきでは、みんなで力を合わせ全力で綱をひきました。80メートル走では、練習の時から本番を意識して精一杯走りま

本番も一人一人最後まで一生懸命走りきることができました。

ご家庭での心身の支え、そして当日の大きな声援、ありがとうございました。



## 4年生

運動会では、ご声援ありがとうございました。子どもたちも練習してきたことを存分に発揮することができました。運動会を通して、子どもたちは互いを励ます声かけの大切さやみんなをよくしていくためにアイデアを出し合うことを学び、一回り大きく成長できるきっかけになったのではないかと思います。2学期はこの後も音楽会等と盛りだくさんですが、子どもたちと一緒に悩み一つ一つを大切にチャレンジしていきたいと思います。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、お見守りいただけますようよろしくお願いします。



## 5年生

5年生の団体演技は、「ロックソーラン」でした。講師にプロの先生をお招きしてご指導いただきました。激しい振付けなので、すぐに筋肉痛になり、踊りもはじめはバラバラでした。それでも必死に食らいつき、本番に最高の演技を見せるために毎日の練習に取り組みました。すると、はじめバラバラだった踊りも少しずつ揃っていきました。踊りだけでなく、話を聞く姿勢・物事に対する取り組み方などにもプラスの変化が見られました。ソーランを通じて、心の面も大きく成長したように思います。



## 6年生

昨年度から始まったフラッグを使った演技。自分たちの心身の成長をみなさんに見せたいと、子どもたちは初めから意気込んでいました。一か月にわたる練習は決して楽ではありませんでしたが、少しずつ、旗の音や一つひとつの動きが揃い出し、全員の意識が一つになっていきました。練習の終盤に差し掛かったころには、子どもたちからもっと自分たちの動きを揃えたい、掛け声を出して気持ちを高めたいという声があがりました。テーマに掲げた「ひとつに」の通り、自分たちでよりよいものを創り上げようという、高学年らしい自主的な姿が表れていました。

一か月でたくましく成長し、最高の演技を見せた子どもたちは、本当によくがんばっていました。



## 応援団

応援団は、運動会を盛り上げるために毎日25分休憩や昼休みを使って練習を重ねてきました。応援合戦の一番の見せどころであるダンスは、みんなのアイデアを取り入れ、一番多くの練習時間を割り完成させました。ダンスでは、6年生を中心にポンポンを使った元気いっぱいの踊りやメッセージをこめた人文字を取り入れました。全員の息がぴったり合った演技ができるよう、運動会直前まで何度も何度も練習し動きや隊形を確認しました。本番は練習の時以上に大きな声と元気なダンスで応援合戦を盛り上げてくれました。また、団体競技や徒競走中には、みんなが自分の力を発揮できるように赤組・白組を精一杯の声で一生懸命応援しました。団長の力のこもったエール、それを支える副団長、力強い太鼓、ウェーブでのさっそうとした旗手の走り・・・応援団員全員が自分の役割に力を発揮したと思います。

